

ノクフルト

なく大人も楽しめる本格的な商品である。

食べやすいサイズにしているので、鉄板焼やバーベキューなどのグリル料理ももちろん、煮込み料理も楽しめる。

日本ルナ

日本ハムグランプの日本
の日本

順次、パッケージには新
しいロゴマークを使用し
ていく。

ルナは、
その第1弾として、日
本ルナの商品の中で人気
ナンバー1の定番ヨーグルト「バニラヨーグルト」からロゴマークを変更。また、そんな「バニラヨーグルト」の1993年の発売から20年目を迎えるロングヒットを記念して、「300gの『BIG』」を発売するもの。

3月26日から「バニラヨーグルト」が新発売した。日本ルナは2013年に創業50周年を迎えます。また、商品を通じてときめきやわくわく感を提供する「ときめきヨーグルトカンパニー」として新しい歩み踏み出します。それに合わせてコードレートマークを一新、満足サイズ。また



「バニラヨーグルト
ソフト BIG」

竹岸食肉専門学校の第96回卒業式が3月30日、同校講堂で開かれた。卒業生は95期Aコース、96期Bコースの合わせて15人。晴れて4月から再び現場に復帰していくことになる。これで同校の卒業生は6025人となる。

卒業式では平野正憲学長から卒業生一人ひとりに卒業証書(修了書)が手渡された。また卒業生の中から優秀な学生には、優等賞に古川拓也君(プリマハム)、竹岸賞に酒巻洋平君(イトーヨーカドー)、藤中賞に小峰琢也君(リマハム)が選ばれた。



卒業生らで記念撮影が行われた

に移してほしい。竹岸の卒業生だから大きな期待がもたれるだろうが、その重圧に負けぬよう頑張っていただき、教育の成果を発揮してもらいたい」と激励のあいさつ。次いで、同学園の名誉校長であるプリマハムの松井哲也社長は「ここで学んだことは、自信をもつて実践の場に生かしてほしい。竹岸のOBも全員に6千人を超えている。相談事はいつでもO

Bたちにきいてもらえるはず。どうか卒業後もこの輪を生かして頑張って

よ。竹岸のOBも全員に6千人を超えてい

る。相談事はいつでもO

Bたちにきいてもらえるはず。どうか卒業後もこの輪を生かして頑張って

よ。竹岸のOBも全員に6千人を超えてい

竹岸学園で卒業式を行う

もらいたい」とエールを贈った。

平野正憲学長は生徒

来賓には、とりせんか

の田口和行相談役、イ

トヨーカ堂から人事部

・採用教育担当の嶋田洋

介氏、プリマハムから東

京支店販賣一部の新川裕

二部長が駆けつけ、学生に激励の祝辞を贈った。このあと、来賓を交えて食事会が開かれ、学校最後の時間として名残を惜しがだ。

鶴ヶ島工場を取得

Mコンパニオン
どんの加工
事業を継承

Mコンパニオン

(MC、阿部昌史社長)

は4月1日、株式会社鶴ヶ島工場(埼玉県鶴ヶ島市柳戸町7-1)の取得

および同工場における加工事業の継承を発表した。

鶴ヶ島工場は、土地面積8129平方㍍に鉄筋コンクリートづくり陸屋根2階建、延床面積4617・93平方㍍(2階面積2259・25平方㍍)の食肉加工工場。

同社では、365日稼働するため、当社の担当部門はフードサービス部営業課=電話(042)526-3451。